

「すみやかな核兵器の廃絶のために」署名キャンペーン共同提唱者・賛同者一覧

(第一次)

19カ国、44団体と6個人、9国際・地域団体および政府関係者2名

2006年1月23日現在
日本原水協事務局国際部

国際組織

◆婦人国際平和自由連盟 (WILPF)

スージー・スナイダー事務局長

婦人国際平和自由連盟は、このキャンペーンを慎重に検討し、全面的に支持することを決めました。集まった署名の送り先を会員に連絡するので知らせてください。また、他にこの努力を支援するために何ができるかを知らせてください。

◆婦人国際平和自由連盟 (WILPF)

イーディス・バラントイン国連特別顧問

私の名前をアピールリストに加えてください。もちろん全面的に支持します。

◆廃絶 2000「今、廃絶を」キャンペーン

ジャネット・ブルームフィールド責任者

このイニシアティブに感謝します。「今、廃絶を」キャンペーンは、みなさんの努力を支持し、以前の署名の時に行ったように、私たちのホームページとこの署名をリンクさせたいと思います。来年もともに運動をすすめることを楽しみにしています。

◆国際平和ビューロー (IPB)

コーラ・ワイズ会長

この署名キャンペーンを支援します。

◆宇宙の兵器と原子力に反対するグローバルネットワーク

ブルース・ギャグノン調整委員

賛同します。がんばってください。

◆国際民主婦人連盟

マルシア・カンボス会長

◆非核自治体国際会議

スチュワート・ケンプ書記

私どもの同僚にこのキャンペーンについて注意を喚起する時間が十分ありませんが、非核自治体の政策は、核兵器の廃絶を支持しており、私たちの組織の賛同をお伝えします。

◆ラテンアメリカ・カリブ海非暴力インターナショナル／アンドレス・トーマス・コンテリス プログラムディレクター

非暴力インターナショナルはキャンペーンに賛同します。

◆ピースメッセンジャー都市国際協会

アルフレッド・マダー副会長

ピースメッセンジャー都市国際協会は、会則によって核兵器廃絶に向けた組織をすることを委ねられています。私たちは草の根の署名行動を歓迎します。

◆世界平和市長会議／秋葉忠利会長

アジア・太平洋

韓国

◆平和ネットワーク

李俊揆／政策担当コーディネーター

「平和ネットワーク」は団体として賛同し、署名します。団体の英語の名称は「Civil Network for A Peaceful Korea」です。よろしく願います。

◆韓国緑色連合／イ・ユージン

私たちは、新しい世界的な廃絶キャンペーンのアピールを支持します。

◆参与連帯／パク・ジュン・ユン

支持を送るのが遅くなってしまいました、参

与連帯はあなたがたの署名運動を支持します。

◆韓国原爆被害者協会／郭貴勲会長

◆韓国原爆二世患友会／鄭淑嬉

◆健康の権利ネットワーク／姜柱成

◆平和市民連帯／姜濟淑

◆人道主義実践医師協議会／金鎮国

◆社会党／吳準鎬

◆平和博物館建立推進委員会／李海東

フィリピン

◆非核フィリピン連合

コラソン・バルデス・ファブロス議長

非核フィリピン連合はこのキャンペーンに支持・賛同します。「すみやかな核兵器廃絶のために」は、フィリピンの私たちのネットワーク内の議員や団体に送付されました。受け取った反応はみなさんにお送りします。直接そちらに送られるものもあるでしょう。(中略) 太平洋問題資料センター(非核独立太平洋運動事務局)にこのよびかけを送り、太平洋中の地域代表に回覧して賛同を求めます。

◆フィリピン平和連帯評議会(PPSC)

アントニオ・E・パリス／全国書記

フィリピン平和連帯評議会は「すみやかな核兵器の廃絶のために」への賛同を表明します。PPSCは核・化学・生物その他の大量破壊兵器(環境改変技術を含む)の廃絶のために引き続き努力し、全面軍縮への努力を支援します。

◆フィリピン基地汚染除去人民タスクフォース

オロラ・アン・ザモラ・オリブ執行理事長

デジレー・グアシュ 同広報研究部長

フィリピン基地汚染除去人民タスクフォースは、「すみやかな核兵器の廃絶のために」を支持します。

インド

◆核軍縮平和連合(CNDP)

アチン・バナイク全国調整委員会

核軍縮平和連合は、明快に全面的に、みなさんの署名アピールを支持し、発起人となることを正式にお伝えします。兄弟的あいさつをおくりします。

◆核軍縮平和連合／スクラ・セン全国調整委員

このキャンペーン開始に祝意を送ります。アチン・バナイクがお知らせしていると思いますが、CNDPは直ちにこの件を討議します。とりあえず、一人の活動家として、私が全面的にこの取り組みを支援することを記録にとどめてください。

◆人民のための科学(JVV)アンドラプラデシュ州執行委員会

チャンナ・バサバイア・マダパティ

人民のための科学(JVV)アンドラプラデシュ州執行委員会は全員一致でみなさんの新しい「すみやかな核兵器の廃絶のために」署名の提案を支持します。以前の「今、廃絶を」署名のように、私たちはこの署名運動をみなさんに代わって州内と国内ですすめます。JVVを賛同団体のリストに加えてください。

◆ウラン採鉱反対連盟

チャンナ・バサバイア・マダパティ

私個人として、そして私の組織としての賛同を表明します。正式には、執行委員会での討議を経てお知らせします。

◆デリー科学フォーラム

ジャヤプラカシュ・ND執行委員

デリー科学フォーラムを代表してみなさんの提案を全面的に支持します。

ニュージーランド

◆アオテアロア・ニュージーランド平和評議会

バーニー・リチャーズ全国議長

アオテアロア・ニュージーランド平和評議会は、この地球上にある全ての生命を脅かす核兵器を廃絶するための原水協の新しいイニシアチブを全面的に支持します。

世界は60年にわたりこの脅威のもとに置かれて来ました。これを終わらせるべきときです。アメリカが新型でより破壊力のある大量破壊兵

器の開発で世界をリードしていることは間違いなく、他の国々がこれに続こうとしています。アメリカは軍拡競争をリードし、ロシアがすぐそれに続いています。この米ロの新たな核軍拡競争とそれがはらむ大きな危険をアメリカの主流メディアは無視しています。(後略)

◆アオテアロア・ニュージーランド平和評議会 ジェラルド・オブライエン名誉議長

この新しい署名行動への参加を呼びかけてもらえて光栄です。私たちはこの署名の分析と目標、計画行動に合意します。アピール署名の時の様に、ニュージーランド労働組合協議会(CTU)からの支持を取り付けることができると思っています。団体署名を受け入れてもらえるならば、ニュージーランドは36万筆の署名から出発することができます。休暇の時期で連絡がとりにくいですが、CTUからの返事があり次第お知らせします。

核兵器全廃への大きなイニシアチブに、原水協とともに再度取り組みを行えることは大きな喜びです。(後略) この新たなキャンペーンへの目的と目標への私たちの完全な賛同を誓います。

オーストラリア

◆オーストラリア地球の友/ジョン・ハラム
オーストラリア地球の友はこの呼びかけを喜んで支持します

ヨーロッパ

フランス

◆フランス平和運動
ピエール・ビラル共同議長
賛同します。私たちの支持を送ります。

◆核兵器廃絶市民行動(ACDN)
ジャン・マリー・マターニュ議長
賛同します。

ドイツ

◆ドイツ平和評議会/ハネロア・トルク
ドイツ平和評議会は、皆さんの「すみやかな核兵器の廃絶のために」のイニシアチブに賛同します。NPT再検討会議の結果については皆さんと完全に同意見です。第二次世界大戦集結から60年以上が過ぎた今、平和で核兵器のない世界を目指す私たちの努力を倍加せねばなりま

せん。ですからみなさんのよびかけられたようなキャンペーンを開始するのは本当に良いアイデアだと思います。私たちはこの「すみやかな核兵器の廃絶のために」のテキストを来月ドイツ平和運動の中に回覧し、特にイースター平和行進(4月)、広島記念日(8月6日)、戦争反対記念日(9月1日)などの行事に向けて広がります。そのためにドイツ語訳をつくります。進展状況を引き続きお知らせください。12月22日の記者会見がうまくいきますように。

オランダ

◆エネルギーに関する世界情報サービス
ペール・デ・リジク理事
エネルギーに関する世界情報サービスを代表して、賛同を表明します。

ベルギー

◆母なる地球
ポール・デュイヴェッター/国際地球の友会員
私たちの賛同をお知らせします。

イタリア

◆IPB イタリア/フルギダ・バラットーニ
あなたがたの呼びかけに喜んで応えます。IPBイタリアは核軍縮行動を強く推進していきます。(後略)

◆幸いなるかな平和を創る者
リサ・クラーク

「幸いなるかな平和を創る者」はイタリアの協会で、イタリア軍縮ネットワークの創立メンバーです。私たちは「すみやかな核兵器の廃絶のために」の署名キャンペーンを全面的に支援します。私たちの最近の行動を喜んでお伝えします。私たちはアメリカ政府に対して非核保有国であるイタリア領土への違法なB61核爆弾の持ち込みに対して訴訟をおこなっています。この原告になっている5人はアヴィアノ・ポルデノーネ地域の住人ですが、私たちはこの訴訟を支援する広範なネットワークをつくることを目指しています。みなさんからも支援をお願いします。

イギリス

◆核軍縮キャンペーン(CND)
ケイト・ハドソン議長
ありがとうございます。喜んで署名の賛同者リ

ストに加わります。

◆イギリス世界軍縮キャンペーン

フランク・ジャクソン共同議長

イギリス世界軍縮キャンペーンは、すみやかな核兵器の廃絶と、そのための交渉を一刻も早く開始せよという呼びかけを全面的に支持します。核保有国に対して、そのような交渉の実施と核兵器の廃絶を義務づけた核不拡散条約が発効してから 35 年が過ぎました。地球上のすべての文明を破壊する力をもつ数千発もの核兵器が今も存在することは、それらの製造や配備を命じあるいは廃絶を積極的に促進せずにこのような状況をもたらした世界の指導者たちに対する十分な非難の根拠となります。主要核保有国の中で、核兵器は安全をもたらさないどころかすべての人にとって不安定を増加させると公然と認め、核兵器廃絶に向けた最初の措置をとった指導者は、偉大な政治家として歴史に名をとどめる事になるでしょう。そのような勇気ある指導者が出ることを望みます。キャンペーンの成功を祈ります。

◆イギリス世界法廷プロジェクト

ジョージ・フェアブラザー書記

イギリス世界法廷プロジェクトを代表して核兵器廃絶に向けた原水協の呼びかけを喜んで支持します。私は来夏バンクーバー（世界平和フォーラム）に行くので、そこでみなさんにお会いしましょう。私たちが出した「核兵器からの解放の主張」についての情報を送ります。日本語版もあり、みなさんのような組織がどのようにこれを活用するか、そしてこの主張の元となっている考え方の説明が書かれています。イギリス世界法廷プロジェクトについては、私たちのホームページ、www.gn.apc.org/wcp をご参照ください。（中略）この主張は、みなさんのアピールに代わるものではなく、これを補足するもので、市民個人に「公的良心」への証拠を提供する機会となり、これは国際司法裁判所のような機関にとっては法的重要性をもつものとなります。

◆ウェストミッドランド核軍縮キャンペーン

ジェニー・マクスウェル議長

ウェストミッドランド CND を代表して、私はここから「すみやかな核兵器の廃絶を」の呼びかけを支持します。

◆バートランドラッセル平和財団

ケン・コーツ会長

これまでと同様に、あなた達はまさに適切なイニシアチブを行なっており、私たちはあなた方への全面的な支援を喜んで行ないます。私はバートランドラッセル平和財団全体を代表してあなた達のアピールに署名する権限を与えられています。2006 年が成功の年になることを願っています。

◆バートランドラッセル平和財団

トニー・シンプソン／出版部門責任者

私たちは、全ての核兵器の廃絶を強く望んでいます。みなさんの努力の成功を祈ります。

◆スウェーデン

◆トマス・マグヌソン／国際平和ビューロー副会長、スウェーデン平和評議会

◆ノルウェー

◆核兵器ノー／ウーレ・コブレイトン事務局長
新しい署名キャンペーンの提案を送っていただきありがとうございます。私たちの組織・核兵器ノーとして、そして私個人として、これを全面的に支持します。（後略）

◆婦人国際平和自由連盟 (WILPF)ノルウェー支部／エデル・ハヴィン・パークス議長

婦人国際平和自由連盟 (WILPF) ノルウェー支部はこの「すみやかな核兵器の廃絶のために」の署名キャンペーンを支持することをお伝えします。

◆フィンランド

◆平和市長会議サポートグループ／

ヨーニ・イリネン（ライソ市）

www.care2.com のインターネットコミュニティである、平和市長会議サポートグループを代表して、この署名を賛同します。私たちのグループは世界中のさまざまな国に住む 800 人を超える人々から構成されています。Care2 に参加するグループを通じて、平和・人権・環境問題での行動を支持するよう、他のグループにも知らせていきます。www.care2.com には 5 百万人の登録メンバーがおり、いくつの大きな NGO が取り組んでいる署名を care2.com を通じて促進しています。この署名と、署名に取り組む人々の成功と健康、幸運を祈ります。

ロシア

◆チェリヤビンスク地域核被害者救援慈善基金
ミーリヤ・カビロワ会長

◆チェリヤビンスク市環境教育公共機関「テチャ」
ゴスマン・カビロフ会長

私たちの組織はもちろん署名キャンペーンに賛同し、核兵器廃絶の行動に参加します。私たちが賛同者に加えてください。どのような形で皆さんの役に立てるかを考えねばなりません。

南北アメリカ

アメリカ合衆国

◆ノーム・チョムスキー／マサチューセッツ工科大学教授

皆さんの非常に重要なイニシアチブに喜んで賛同します。

◆ダニエル・エルズバーク／元米国防総省職員、作家、平和活動家

もちろん賛同します。この核兵器廃絶の署名運動の発起人に私の名前を連ねてください。

◆環境保護グローバル資源行動センター

アリス・スレーター所長

環境保護グローバル資源行動センター（GRACE）を代表してあなたがたの新しいキャンペーンを喜んで支持します。廃絶 2000 のウェブサイト署名を載せて私たちのネットワークに広げることができるでしょう。

◆アメリカフレンズ奉仕委員会（AFSC）

ジョゼフ・ガーソンニューイングランド地域全プログラム責任者

「すみやかな核兵器の廃絶のために」を喜んで支持します。あなたがたの積極的な戦略的思考と、この行動を起こしてくれたことに深く感謝しています。ぜひ私の名前をこの署名の賛同者リストに加えてください。

◆平和な明日をめざす 9 月 11 日家族の会（ピースフル・トゥモロウズ）

デービッド・ポトーティ共同代表

平和な明日をめざす 9 月 11 日家族の会は、「すみやかな核兵器の廃絶を」に賛同をお送りできることを名誉に思います。私たちは、核兵器の恐ろしさを証言することに生涯をささげておら

れる被爆者のみなさんに特別な絆を感じています。ピースフル・トゥモロウズの私たちは、戦争に代わる道について対話を進めていくことによって、テロと暴力と戦争とりわけ核兵器のテロが過去の遺物になる日が来ることを望んでいます。

◆ピースフル・トゥモロウズ

コリーン・ケリー

みなさんからの要請を受け取り、運営委員会に転送しました。なんと重要なイニシアチブであり、巨大な事業なのでしょう！ すぐにお返事します。ほかに私たちに何かできることはありますか？ 全米平和正義連合には連絡されましたか？

◆ピースフル・トゥモロウズ／リタ・ラサール
デービッドがすべてを言い尽くしてくれています。

◆医療労働者連合-東海岸、国際サービス従業員労組（SEIU）1199 支部

デニス・リヴェラ議長

この署名運動に賛同し、私たちの核兵器廃絶への決意を示すことは名誉で誇らしいことです。265000 名の組合員を代表して、署名賛同に組合の名前と議長の名前を連ねてください。

◆全米平和評議会／アルフレッド・マーダー会長（国際平和使節都市協会副会長）

全米平和評議会はあなたがたの反核署名を支持し、これを回覧して他団体やネットワークにも広げることを計画します。署名用紙のひな型ができ次第、送ってください。

ベネズエラのカラカスで開かれる世界社会フォーラムで核兵器のセミナーを準備していますが、ここにもこの署名を持っていこうと思います。署名用紙を送ってもらえれば助かります。

反核運動が高揚した 80 年代は、レーガンによる核兵器使用の脅威に対して普通の市民の怒りが世界中に広がりました。この怒りが運動の原動力でした。トップレベルの交渉ではなく、この怒りが人々を街頭に引き出したのです。これが今日の私たちの任務です。核拡散の危険と現在の米政権の狂気に反対する津波のような世論を作り出すことです。

みなさんの署名はそのための重要な方法で、外に出て人々に語りかけるよう私たちを駆り立て

るものです。すべての国のすべての組織がこの取り組みに加わるべきです。いかにして数百万の署名を集めるかをバンクーバーで次回開かれる廃絶 2000 の総会や数多く開かれる分科会で討論せねばなりません。世界社会フォーラムの会議でもです。イラク戦争反対の人々の声が国連での討議を開かせたと同じく、私たちはこの問題を前進させようとする諸国政府を支援しながら、核兵器廃絶で世界的な討論を起させなければなりません。

◆ロスアラモス研究グループ

グレッグ・メロー執行理事

あなたがたの素晴らしい呼びかけに熱烈な賛同を送ります。

◆パクス・クリスティ USA

デイブ・ロビンソン執行理事

◆デニス・ライトル

核兵器廃絶を支持します。

カナダ

◆平和のための科学

フィリス・クレイトン副会長

「平和のための科学」の執行部は、昨日、団体としてみなさんの新しい署名運動に賛同することを決めました。22 日の記者会見の成功をお祈りします。カナダ核兵器廃絶ネットワーク (CNANW) の他の加盟団体も 21 日の期限までに賛同を寄せることを期待しています。

◆ジョン・プライス

ビクトリア大学準教授・バンクーバー市平和正義委員会会員

みなさんの署名運動に賛同します。

◆パトリア・ウィリス

太平洋軍縮安全保障キャンペーン

個人の資格で賛同します。

メキシコ

◆ラテンアメリカ国際関係学研究サークル・核時代平和財団／ルイス・グティエレス・エスパルサ会長

私たちは喜んで「すみやかな核兵器の廃絶のために」を支持します。このキャンペーンを進めるために、ほかに何ができるかをお知らせくだ

さい。2006 年が平和で素晴らしい年になりま

すように。

各国政府

マレーシア

◆ラジマ・フサイン

在オーストリアマレーシア大使／在ウィーン国連常駐代表

2005 年 12 月 16 日付の上記のキャンペーンについての E メールに関して、私は喜んでみなさんのイニシアティブを支持します。キャンペーンは、マレーシアと非同盟の政策、核軍縮と廃絶の努力に合致するものです。

◆モハメド・エゼルディン・アブデルーモナム

アラブ連盟特別顧問

私は平和活動家のみならず、平和の闘士であるということを長崎で宣言しました。ですから私はこの署名をもちろん支持し、共同提唱者となります。みなさんがまさに指摘しているとおり、休んでいる時間はありません。私たちは国際的な討論の場における貧弱な結果に落胆するべきではありません。今年には重要な年になります。私たちが熱心に取り組みを進めれば、方向を変えることは出来ます。そして平和と繁栄、正義という最終目的に近づくことができるでしょう。